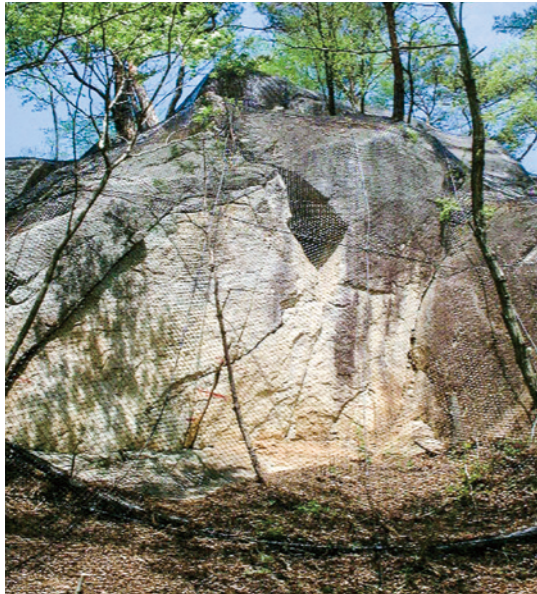


●施工例



■落石防護網 (山梨県 昇仙峡)  
(ブラウン)



■ガードケーブル(無色透明) (北海道 浦幌地区)



■ストーンガード(グリーン) (東京都 御蔵島)

●お問い合わせ

JFE テクノワイヤ 株式会社

[www.jfe-techno-wire.co.jp](http://www.jfe-techno-wire.co.jp)

営業部 〒111-0051 東京都台東区蔵前3-12-8 岡安ビル6階

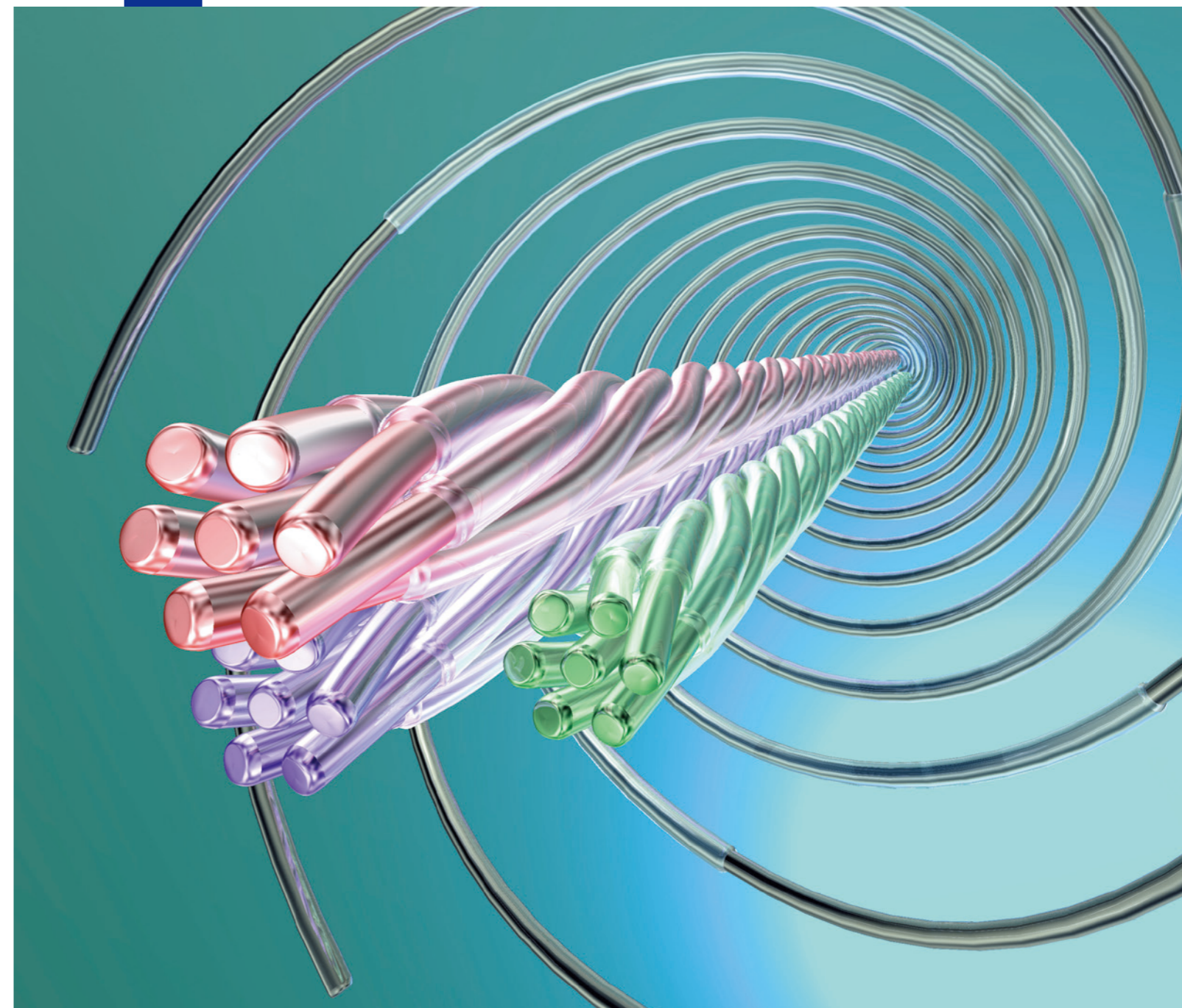
TEL 03-3865-9246

お客様へのご注意とお願い

- 本カタログに記載された特性値等の技術情報は、規格値を除き何ら保証を意味するものではありません。
- 本カタログ記載の製品は、使用目的・使用条件等によっては記載した内容と異なる性能・性質を示すことがあります。
- 本カタログ記載の技術情報を誤って使用したこと等により発生した損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

# LPコート 21

ポリエチレン系樹脂押し出し被覆ワイヤーロープ



# 飛躍的なロングライフを実現。 張替えコストを大幅に低減します。

## 特長

### 1. 素線に被覆

JFEテクノワイヤのポリエチレン被覆ワイヤロープ3×7は、ロープの素線一本ごとにあらかじめ高耐久性ポリエチレンを押し出し加工により被覆しています。そのため、落石などにより一部の素線の被覆が破れても、残りの素線には影響しないので、ロープ全体を被覆したロープに比べて飛躍的に長い寿命を実現でき、張り替えコストを大幅に低減できます。

### 2. 高強度

素線の心線にSWPC（※）のピアノ線を使用することにより、引張強さ（N/mm<sup>2</sup>：単位断面積当りの破断荷重）をアップ。そのためポリエチレンを被覆してながら従来の亜鉛めっきワイヤロープ3×7と同一のロープ径と同一の破断荷重(kN)を実現、各種敷設器具には従来品を使用できます。 ※90Cクラス

### 3. 軽量化

引張強さのアップによって心線を従来より細くすることで、ロープ全体として軽量化を達成しています。また、ロープとしてのしなやかさも確保しており、凹凸の多い斜面にも良くなじみます。

### 4. 優れた防食性

素線は、亜鉛めっき鋼線に特殊ポリエチレン樹脂を完全接着しており、空気・水分を完全に遮断して亜鉛めっき鋼線を保護します。

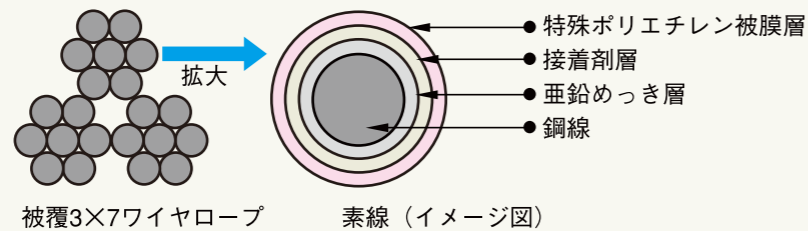
### 5. 自然環境に調和

素線は、特殊ポリエチレン被覆線を使用しており、艶のある美しい被膜により周囲の風景に調和し、景観を保ちます。また、透明被覆も選択でき、目視にて心線の確認ができます。

### 6. 環境にやさしい

ダイオキシン類をはじめとする「環境ホルモンの疑いのある科学物質（環境庁）」リストに記載されている65物質に該当する物質は含有していません。

#### ●断面形状



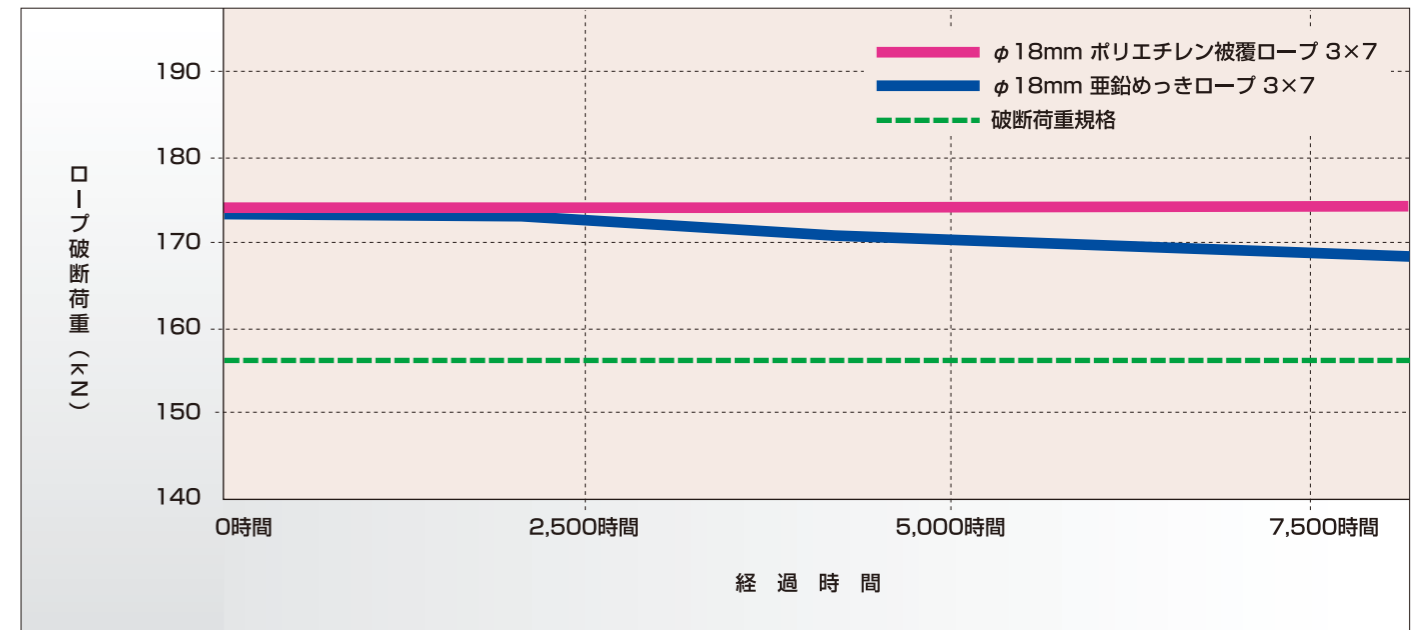
#### ●従来の亜鉛めっきロープとの性能比較表

ロープ径 (mm)		素線径 (mm)		破断荷重規格 (kN)	単位質量 (kg/m)	軽量化率 (%)
		めっき後 (被覆前)	被覆後			
12	ポリエチレン被覆ロープ3×7	1.67	2.05	≥78.8	0.350	27.8
	亜鉛めっきロープ3×7	1.91	-	≥78.8	0.485	-
14	ポリエチレン被覆ロープ3×7	1.87	2.29	≥109	0.471	28.6
	亜鉛めっきロープ3×7	2.24	-	≥109	0.660	-
16	ポリエチレン被覆ロープ3×7	2.18	2.60	≥139	0.639	25.9
	亜鉛めっきロープ3×7	2.55	-	≥139	0.862	-
18	ポリエチレン被覆ロープ3×7	2.44	2.86	≥157	0.834	24.2
	亜鉛めっきロープ3×7	2.86	-	≥157	1.10	-

#### ●塩水噴霧試験 (JIS Z 2371による 35℃ 5%NaCl 溶液)

経過時間	試験前	7,500時間 経過後 {さらに10,000時間まで継続予定}
製品		
ポリエチレン被覆ワイヤロープ		
亜鉛めっきワイヤロープ		

#### ●塩水噴霧試験経過時間と破断荷重の変化 (ロープサイズφ18mm)



#### ●耐候性試験 (JIS A 1415による WS-A BP温度63℃ シャワー12/60分)

経過時間	試験前	3000時間
製品		
ポリエチレン被覆ワイヤロープ		